

③9 長崎県文化観光推進地域計画～キリシタン文化をはじめとした海外交流史による学びと感動～

計画作成・実施体制

協議会：長崎県文化観光推進協議会
 自治体：長崎県、長崎市、佐世保市、平戸市、五島市、南島原市
 中核文化観光拠点施設（設置者）：長崎歴史文化博物館（長崎県・長崎市）、長崎県美術館（長崎県）、大浦天主堂（長崎県）、長崎県キリシタン博物館（長崎県）、平戸市生月町博物館島の館（平戸市）、五島観光歴史資料館（五島市）、有馬キリシタン遺産記念館（南島原市）
 文化観光推進事業者：長崎県観光連盟、長崎県商工会議所連合会、長崎県商工会連合会、長崎国際観光コンベンション協会、佐世保観光コンベンション協会

計画期間

2021年度～2025年度（5年間）

目標

- 長崎歴史文化博物館来館者の満足度
2019年度 84%→2025年度 90%（+6%）
- 長崎歴史文化博物館の外国人来訪者数
2019年度 5,478人→2025年度 11,000人（約2.0倍）
※10年後（2030年度）には 22,000人（約4.0倍）
- 中核施設の所在地への外国人来訪者数
2019年 33万人→2025年 50万人（約1.5倍）

地域文化観光推進事業

<1.文化資源の魅力の増進>

- 長崎歴史文化博物館の「お白洲寸劇」魅力増進
- デジタル技術（AR・VR等）によるキリシタン文化の理解促進

<2.文化観光に関する利便の増進>

- MICE施設・新幹線開業に向けて拠点施設、地域間周遊バスの実証運行

<3.飲食、販売、宿泊等との連携の促進>

- ミュージアムでの学びと郷土食等を組み合わせたまち歩き体験

<4.国内外への宣伝>

- 各拠点施設のWEBサイトの多言語化・PPTV動画の作成

<5.施設又は設備の整備>

- 文化観光拠点施設におけるバリアフリー化、Wi-Fi整備

文化観光推進事業費（5年間の計画ベース）

486百万円（うち、文化観光推進事業補助金322百万円）

計画区域（長崎県）

